EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER

59075205

PUBLICATION DATE

27-04-84

APPLICATION DATE

25-10-82

APPLICATION NUMBER

57186954

APPLICANT: SEIKO EPSON CORP;

INVENTOR:

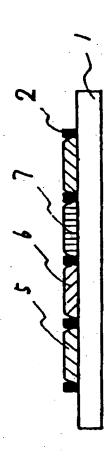
OGATA TOSHIAKI;

INT.CL.

G02B 5/20 B41J 3/04 G02F 1/133

TITLE

MANUFACTURE OF COLOR FILTER



ABSTRACT:

PURPOSE: To obtain a manufacturing method of an inexpensive color filter by employing an ink jetting method when trichromatic pigments are arranged on a substrate.

CONSTITUTION: When pigments 5-7 of materials with good wettability to the substrate 1 of glass, etc., are used, a diffusion preventing pattern 2 is formed of a material with inferior wettability to the pigments 5~7 in order to prevent the pigments 5~7 from spreading out of their objective areas, and the pigments 5-7 are applied to the substrate 1 by the ink jetting method. The ink jetting method is employed frequently for printers and facilitates color printing. Therefore, this device is very suitable for the trichromatic pattern arrangement of a additive color mixing type color filter and the cost is made much less than that of a conventional method which performs a photoprocess three times.

COPYRIGHT: (C)1984,JPO&Japio

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 59075205 A

(43) Date of publication of application: 27.04.84

(51) Int. CI

G02B 5/20 B41J 3/04 G02F 1/133

(21) Application number: 57186954

(22) Date of filing: 25.10.82

(71) Applicant

8EIKO EPSON CORP

(72) Inventor:

OGATA TOSHIAKI

(54) MANUFACTURE OF COLOR FILTER

(57) Abstract

PURPOSE: To obtain a manufacturing method of an inexpensive color filter by employing an ink jetting method when trichromatic pigments are arranged on a substrate.

CONSTITUTION: When pigments 5W7 of materials with good wettability to the substrate 1 of glass, etc., are used, a diffusion preventing pattern 2 is formed of a material with inferior wettability to the pigments 5W7 in order to prevent the pigments 5W7 from spreading out of their objective areas, and the pigments 5W7 are applied to the substrate 1 by the ink jetting method. The ink jetting method is employed frequently for printers and facilitates color printing. Therefore, this device is very suitable for the trichromatic pattern arrangement of a additive color mixing type color filter and the cost is made much less than that of a conventional method which performs a photoprocess three times.

COPYRIGHT: (C)1984,JPO&Japio



19 日本国特許庁 (JP)

①特許出願公開

⑫公開特許公報(A)

昭59—75205

	識別記号	庁内整理番号 7370—2H	砂公開 昭和59年(1984)4月27日
B 41 J 3/04	101	7231—2 C	発明の数 1
G 02 F 1/133	1 1 0	7348—2H	審査請求 未請求

(全 2 頁)

❸カラーフイルタの製造方法

②特 顧 昭57-186954

②出 顧 昭57(1982)10月25日

心発明者尾形俊昭

諏訪市大和3丁目3番5号株式

会社諏訪精工会内

の出 願 人 株式会社諏訪精工舎

東京都中央区銀座4丁目3番4

号:

砂代 理 人 弁理士 最上務

明 紐 書

発明の名称

カラーフイルタの製造方法

特許請求の範囲

3 色の色紫を遊板上に配置するに、インタジェットを用いる事を特徴とするカラーフイルタの製造方法。

発明の詳細な説明

本発明はカラー表示液晶表示体に使用する加色 混合型カラーフイルタの製造方法に関する。

従来、加色混合型カターフイルタを製造するに は赤、青、緑の8色のパターンを各々フォト工程 で形成する方法が採られていた為にコストが高く つく欠点があった。

本発明のカワーフイルタの製造方法は上記の欠点を除去するため従来のフォト工程による3色のパターン形成に替えてインクジェットによる色配置を行なりもので以下図面によって詳細に説明す

Z.

本発明の製造方法は近年プリンタに多く使用されているインクジェットをカラーフイルタの製造に応用したものである。

第1図~第4図に本発明の製造方法を示す。第 1 図はガラス等の基板1 に対してヌレ性の良い材 料からなる色素を用いる場合の前処理工程を示す 図である。色素の目的とする領域外への拡がりを 防止する為に色素に対してヌレ性の悪い物質で拡 散防止パターン2を形成する。第2図はガフス等 の基板8に対してヌレ性の悪い材料からなる色素 を用いる場合の前処理工程を示す図である。メレ 性改善材 4 をパターン形成して目的とする領域内 に色素が定着する事を助ける。第8回及び第4回 は各々解1図及び第2図の前処理工程を行なった 後、インクジエットによって色素 5 ~10 を基板上 に付けた状態を示す図である。インクジェットは 近年プリンタに多く使われており、カフー印刷も 容易である。従って加色混合型カフーフィルタの 3色のパターン配置には大いに適した装置である。 以上説明したようにインクジェットによって 8 色のパターン配置を行なり事によって、 8回のフォト工程を必要とする従来の製造方法よりコスト を大巾に下げる事が出来るのでカフー液晶表示体 の C R T に対するコスト競争力を改善するのに役立つ。

図面の簡単な説明

第1図~第4図は本発明の製造方法を示す図で ある。

- 1 , 3 • • 基板

2・・・・拡散防止パターン

4・・・・ヌレ住改善材

5~10・・色素

以上

出版人 株式会社能訪精工合

代理人 弁理士 最 正 發

第 1 図

特許法第17条の2の規定による補正の掲載

昭和 57 年特許願第 186954 号 (特開昭 59-75205 号, 昭和 59 年 4 月 27 日発行 公開特許公報 59-753 号掲載) については特許法第17条の2の規定による補正があったので下記のとおり掲載する。 6 (2)

Int. Ci.	識別記号	庁内整理番号
G 0 2 B 5/20	101	7 3 4 8 – 2 H
•		·
		•

手號補正書

- 1. 特許請求の範囲を別紙の如く補正する。
- 2. 明細書中、第3頁第6行目「立つ。」とある を、

「立つ。

以上の如く、本発明のカラーフィルタは基板上複数色のカラーフィルタを形成するのに、などのカラーフィルタはインクジェット法でできるでは、など、できるのでは、一つマルタを少なくとも3回のフェトエ程がある。大型のカラーフィルタをでき、大型のカラーフィルタである。」に補正する・1に補正する。

以上

代理人 鈴木喜三郎

手統補正書(自発)

平成 元年10月24日

特許庁長官 古田 文毅 殿

1. 事件の表示

昭和 57 年 49 許 顧第 186954 号

2. 発明の名称

カラーフィルタの製造方法

3. 補正する君

事件との関係 出騒人

東京都新宿区西新宿2丁目4番1号 (236) セイコーエプソン株式会社 代表取締役 中村間也

4. 代 理 人

〒 163 東京伽斯宿区西斯宿 2 丁目 4 番 1 号 セイコーエブソン株式会社内 弁理士 (9338) 齢 木 喜 三 原 電話 03-348-8531 内線 300~302



5. 補正により増加する発明の数

О

 補正の対象 明報書(特許請求の範囲、発明の詳細な説明)

7. 補正の内容

別紙の通り

特許广12.10.2

昭和60年11月14日名称及び住所変更済(一括)

特許請求の範囲

- 1. 基板上に複数のカラーフィルタを形成するの に、核複数のカラーフィルタはインクジェット 法でインクを噴射させることにより形成したこ とを特徴とするカラーフィルタの製造方法。
- 2. 前記複数のカラーフィルタを形成する箇所に は、前記インクに対して濡れ性の良い腹が形成 されていることを特徴とする特許請求の範囲第 1項に記載のカラーフィルタの製造方法。
- 3. 前記複数のカラーフィルタ間の間隙部には前 配インクに対して濡れ性の悪い膜が形成されて いることを特徴とする特許請求の範囲第1項に 記載のカラーフィルタの製造方法。